



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 テラテクノロジー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 483A URL <https://www.teratech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮本 一成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平沼 雄介 TEL 03 (5979) 7173  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	4,749	8.2	555	9.6	565	8.7	412	10.2
2025年3月期	4,387	12.1	506	13.2	520	12.8	374	14.0

（注）包括利益 2026年3月期 412百万円（10.2%） 2025年3月期 374百万円（14.0%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	253.24	234.79	15.9	16.2	11.7
2025年3月期	229.85	—	16.4	16.6	11.6

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

- （注）1. 2025年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2026年3月期期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
2. 2025年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,604	2,753	76.4	1,689.23
2025年3月期	3,356	2,453	73.1	1,504.99

（参考）自己資本 2026年3月期 2,753百万円 2025年3月期 2,453百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	377	△56	△116	1,910
2025年3月期	430	△67	△56	1,705

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	69.00	69.00	112	30.0	4.9
2026年3月期	—	0.00	—	89.00	89.00	145	35.1	5.6
2027年3月期（予想）	—	45.00	—	45.00	90.00		35.3	

（注）2026年3月期における1株当たり期末配当金については、81.00円から89.00円に変更しております。詳細については、本日（2026年5月14日）公表いたしました「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,403	4.1	227	△13.1	229	△17.0	161	△18.9	99.02
通期	4,976	4.8	577	3.9	590	4.4	415	0.6	254.69

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	1,801,000株	2025年3月期	1,801,000株
2026年3月期	171,000株	2025年3月期	171,000株
2026年3月期	1,630,000株	2025年3月期	1,630,000株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	4,322	8.8	526	12.4	530	10.1	388	12.3
2025年3月期	3,973	11.9	468	12.0	481	11.9	345	13.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	238.30	220.95
2025年3月期	212.12	—

- (注) 1. 2025年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2026年3月期期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
2. 2025年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,302	2,547	77.1	1,562.99
2025年3月期	3,068	2,271	74.0	1,393.68

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,547百万円 2025年3月期 2,271百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。また当社Webサイトにて同日掲載しております。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年5月21日(木)に株式会社SBI証券のウェブサイトにて個人投資家向けの説明会をライブ配信で開催する予定です。

※株式会社SBI証券のウェブサイト(オンライン会社説明会)上に掲載した当社主催のオンライン会社説明会であり、同社が有価証券の売買その他取引等を誘引する、又は投資勧誘、個別銘柄の推奨等を目的とするものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	12
(重要な後発事象の注記) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、一部に弱めの動きもみられますが、緩やかに回復しております。企業収益は改善傾向にあり、業況感は良好な水準を維持しております。一方で、先行きについては、米国の通商政策の影響による下振れリスクや金融資本市場の変動の影響等、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループでは「技術とサービスで社会に貢献する」を経営方針として、企業価値の向上に努めております。社会性の高いシステムの開発で培われた技術力、安定した顧客基盤、継続的な取引サイクル、及び高いプロパー（自社員）比率による安定的なプロジェクト運営という当社グループの強みを伸ばし、活かすことで、着実な成長の実現に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高4,749,023千円（前期比8.2%増）、営業利益555,566千円（前期比9.6%増）、経常利益565,416千円（前期比8.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益412,780千円（前期比10.2%増）となりました。

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントであります。分野別の状況は以下のとおりです。

#### ①公共分野

公共分野では、大手ITベンダーからの受託開発を中心に、官公庁向けのシステムや公共インフラ関連のシステムの開発を行っております。大規模案件の中には、3～4年で開発→運用保守→次期開発のサイクルが存在するものがございまして、当連結会計年度は大規模案件の次期開発までの端境期にあります。この結果、当連結会計年度の公共分野の売上高は713,243千円（前期比3.1%減）となりました。

#### ②通信分野

通信分野では、大手通信キャリアが提供する独自の機能や新サービスの開発を、通信キャリアもしくは大手ITベンダーから受託しております。当連結会計年度は大手ITベンダー経由の取引は、携帯電話料金値下げを起因とする保守案件への投資縮小や、DX推進に伴う内製化の進展により減少しましたが、一方で内製化に伴う通信キャリアとの直接取引は増加させることができました。この結果、当連結会計年度の通信分野の売上高は706,566千円（前期比32.0%増）となりました。

#### ③情報サービス分野

情報サービス分野では、クラウドサービス事業者が提供するインフラ基盤の構築やシステム移行、大手出版社の記事レイアウトシステム、大手プロバイダの契約・請求管理システム等の開発を継続的に受託しているほか、近年のDX化の加速を背景とする大手企業の投資案件を中心に受託範囲を拡大しております。当連結会計年度は大手顧客からの案件受注及び拡大を順調に進めることができました。この結果、当連結会計年度の情報サービス分野の売上高は1,720,380千円（前期比8.5%増）となりました。

#### ④金融分野

金融分野では、銀行や証券会社のクラウドを活用したシステムの運用・保守、複数の業務を連携させるシステムの環境構築、銀行サーバへのアクセス制限を強化する仕組みの設計等、バックオフィスシステムの保守を中心に受託しております。当連結会計年度は金融システム更新案件が終了したものの、既存案件が体制拡大するとともに決済サービス案件を開始しております。この結果、当連結会計年度の金融分野の売上高は547,855千円（前期比0.3%減）となりました。

#### ⑤製造その他分野

製造その他分野では、IoTの技術を使用し、産業機器や車載装備等に組み込まれるソフトウェアやアプリケーションの開発を行っております。当連結会計年度は商社向け案件や製造メーカー向け案件などを新たに開始することができました。この結果、当連結会計年度の製造その他分野の売上高は1,060,977千円（前期比8.2%増）となりました。

## 分野別売上高

分野の名称	2025年3月期		2026年3月期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
共通情報サービス	735,872千円	16.8%	713,243千円	15.0%	△22,628千円	△3.1%
金融	535,451	12.2	706,566	14.9	171,115	32.0
製造その他	1,585,962	36.2	1,720,380	36.2	134,418	8.5
	549,461	12.5	547,855	11.5	△1,605	△0.3
	980,397	22.3	1,060,977	22.3	80,579	8.2
合計	4,387,144	100.0	4,749,023	100.0	361,878	8.2

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,225,698千円となり、前連結会計年度末に比べ231,907千円増加いたしました。これは主に売掛金の回収等により現金及び預金が241,295千円増加したことによるものであります。固定資産は378,655千円となり、前連結会計年度末に比べ16,093千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産等の増加により投資その他の資産が15,666千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,604,353千円となり、前連結会計年度末に比べ248,001千円増加いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は808,102千円となり、前連結会計年度末に比べ53,293千円減少いたしました。これは主に買掛金が51,197千円減少したことによるものであります。固定負債は42,812千円となり、前連結会計年度末に比べ984千円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が1,444千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、850,915千円となり、前連結会計年度末に比べ52,309千円減少いたしました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,753,437千円となり、前連結会計年度末に比べ300,310千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益412,780千円及び剰余金の配当112,470千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.4%（前連結会計年度末は73.1%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、法人税等の支払額増加等の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益が565,416千円（前期比8.7%増）と増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ205,028千円増加し、当連結会計年度末には1,910,246千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は377,876千円（前期は430,929千円の獲得）となりました。これは主に、増加要因として税金等調整前当期純利益565,416千円、減少要因として法人税等の支払額179,578千円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は56,426千円（前期は67,805千円の使用）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出36,224千円、有形固定資産の取得による支出20,708千円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は116,422千円（前期は56,192千円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額112,470千円等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、当社グループが属する情報サービス産業では、既存システムのクラウド移行やITインフラのモダナイゼーション、さらにはデジタルイノベーションの実践に向けた新システム構築に関連する需要が引き続き拡大しております。一方で、わが国経済の先行きに関しましては、米国の通商政策の影響による下振れリスクや金融資本市場の変動の影響等に注意する必要があります。

このような状況の中、当社グループは2025年12月の新規上場を経て今まで積み重ねてきた「信頼」という土台の下、「成長」という責任を果たし、事業を通して社会課題の解決に一層貢献してまいります。

2027年3月期の業績予想については、売上高は4,976,263千円（前期比4.8%増）、営業利益は577,300千円（前期比3.9%増）、経常利益は590,462千円（前期比4.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は415,138千円（前期比0.6%増）を見込んでおります。

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントではありますが、分野別の状況は以下のとおりです。

## &lt;分野別売上高&gt;

(単位：千円)

分野の名称	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	前期比 増減率
公 共	713,243	733,500	2.8%
通 信	706,566	838,459	18.7%
情 報 サ ー ビ ス	1,720,380	1,560,050	△9.3%
金 融	547,855	652,798	19.2%
製 造 そ の 他	1,060,977	1,191,456	12.3%
合 計	4,749,023	4,976,263	4.8%

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,203,955	2,445,250
売掛金	648,771	655,368
契約資産	120,603	102,986
仕掛品	849	588
その他	21,425	23,292
貸倒引当金	△1,813	△1,788
流動資産合計	2,993,790	3,225,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,141	20,001
工具、器具及び備品（純額）	21,682	26,351
リース資産（純額）	870	348
有形固定資産合計	45,694	46,701
無形固定資産		
ソフトウェア	996	416
その他	903	903
無形固定資産合計	1,900	1,320
投資その他の資産		
投資有価証券	16,500	16,500
敷金及び保証金	68,891	69,240
保険積立金	111,668	112,300
繰延税金資産	117,906	132,592
投資その他の資産合計	314,967	330,633
固定資産合計	362,561	378,655
資産合計	3,356,352	3,604,353

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	142,780	91,583
1年内返済予定の長期借入金	3,352	—
リース債務	600	460
未払金及び未払費用	242,761	256,939
未払法人税等	95,442	83,185
契約負債	7,213	7,026
賞与引当金	251,053	261,458
その他	118,192	107,449
流動負債合計	861,396	808,102
固定負債		
リース債務	460	—
退職給付に係る負債	41,367	42,812
固定負債合計	41,828	42,812
負債合計	903,224	850,915
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
利益剰余金	2,436,903	2,737,213
自己株式	△3,775	△3,775
株主資本合計	2,453,127	2,753,437
純資産合計	2,453,127	2,753,437
負債純資産合計	3,356,352	3,604,353

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	4,387,144	4,749,023
売上原価	3,338,463	3,576,116
売上総利益	1,048,680	1,172,907
販売費及び一般管理費	541,874	617,340
営業利益	506,805	555,566
営業外収益		
受取利息	864	3,835
受取配当金	2,795	6,487
助成金収入	10,001	9,785
保険解約益	—	4,383
その他	2,150	3,509
営業外収益合計	15,812	28,000
営業外費用		
支払利息	94	24
上場関連費用	—	16,509
消費税差額	1,270	1,412
その他	1,068	202
営業外費用合計	2,434	18,150
経常利益	520,183	565,416
税金等調整前当期純利益	520,183	565,416
法人税、住民税及び事業税	165,150	167,320
法人税等調整額	△19,625	△14,685
法人税等合計	145,525	152,635
当期純利益	374,658	412,780
親会社株主に帰属する当期純利益	374,658	412,780

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	374,658	412,780
包括利益	374,658	412,780
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	374,658	412,780
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	20,000	2,110,649	△8,170	2,122,479	2,122,479
当期変動額					
剰余金の配当		△44,010		△44,010	△44,010
自己株式の消却		△4,394	4,394	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益		374,658		374,658	374,658
当期変動額合計	—	326,254	4,394	330,648	330,648
当期末残高	20,000	2,436,903	△3,775	2,453,127	2,453,127

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	20,000	2,436,903	△3,775	2,453,127	2,453,127
当期変動額					
剰余金の配当		△112,470		△112,470	△112,470
親会社株主に帰属する 当期純利益		412,780		412,780	412,780
当期変動額合計	—	300,310	—	300,310	300,310
当期末残高	20,000	2,737,213	△3,775	2,753,437	2,753,437

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	520,183	565,416
減価償却費	17,506	20,282
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,093	△25
賞与引当金の増減額（△は減少）	41,793	10,405
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	341	1,444
受取利息及び受取配当金	△3,659	△10,322
支払利息	94	24
上場関連費用	—	16,509
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△62,653	11,020
棚卸資産の増減額（△は増加）	668	260
仕入債務の増減額（△は減少）	33,783	△51,197
未払金及び未払費用の増減額（△は減少）	7,137	14,177
未払消費税等の増減額（△は減少）	26,441	△6,139
その他	△9,925	△8,145
小計	570,619	563,710
利息及び配当金の受取額	3,656	10,279
利息の支払額	△102	△24
法人税等の支払額	△143,243	△179,578
上場関連費用の支払額	—	△16,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	430,929	377,876
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19,370	△20,708
無形固定資産の取得による支出	△220	—
保険積立金の解約による収入	—	10,491
保険積立金の積立による支出	△10,343	△9,636
定期預金の預入による支出	△38,007	△36,224
その他	137	△348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,805	△56,426
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△10,829	△3,352
リース債務の返済による支出	△1,353	△600
配当金の支払額	△44,010	△112,470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,192	△116,422
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	306,931	205,028
現金及び現金同等物の期首残高	1,398,286	1,705,217
現金及び現金同等物の期末残高	1,705,217	1,910,246

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,504.99円	1,689.23円
1株当たり当期純利益	229.85円	253.24円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	234.79円

- (注) 1. 前連結会計年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
2. 2025年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当連結会計年度末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	374,658	412,780
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益金額(千円)	374,658	412,780
普通株式の期中平均株式数(株)	1,630,000	1,630,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	128,051
(うち新株予約権(株))	(—)	(128,051)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の 数855個)。	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。